



赤死病——が長い間わが國を荒廢した。流行病の
病氣はない。血液はその化身であり、
激の眩暈とが起つて、止度な
血から血が出るやうになる
のである。かくして
皇太子昭王殿下
は、御領地
について、有
せられ

作曲 ● 永井みなみ

脚本 ● 河野咲子

指揮 ● 鈴木恵里奈

演出 ● 吉野良祐

ドラマトゥルク ● 伊藤靖浩

船はついに 安らぎぬ

原作 ● エドガー・アラン・ポー「赤き死の仮面」

The Ship Eventually Fell Asleep

背の假面舞踏者 オペラ全2幕「世界初演」

わたの

意外に出て驚かしてやらうと、種々の服装をしたが、その中で首
けて、しやちえ張つた骸骨の顔によく似せた假面を被つた奴が現
して腹を冷やぬものはなかつたか、これも餘興だといふので忍
赤死病の化物——血に濡れた衣を着て、いろ／＼の預けをす
は淋病として額から流れるのだ
照王殿下はこの化物を見ると
わたが、この命令をきくと直ちに
た風で殿下の方へと近寄つた。
捕へんとする者もない。舞て化物は殿下を



に寄添うてゐた。やがて怪物はクルリと方向を轉じて悠然として
下は決心の跡を固めて其あとを逐はれる。怪物は走る、殿下も走る。
れず、背の室から紫の室へ——緑へ——オレンジへ——白へ——か
心氣胸を倒いて殿下は彼を追うて六つの室を駆け抜けて行く。けれど
随ふ者はない。殿下は剣を振りかざしながら、すさまじく駆け寄つ
れて王と距る僅かに三歩四歩、ひたと壁に身を寄せてゐたが、急に
た。と同時にアソと言つて殿下は黒き絨氈の上に倒れたまゝ絶息せら
を聞きつけた從臣等は絶望の勇を奮つて、この

の時計の底に立ちすくんでゐ
面を被つた死人の姿の舞踏
真正の赤死病者であつた。



船はついに 安らぎぬ

オペラ全2幕「世界初演」

陸なき海を疾走する巨大な客船。

毎夜催される終わらない宴と歌劇。

陸地のほとんどが水没してしまったあとの世界で。

プロスペロ父子の支配する巨大な客船は、すれ違う船から食料や財宝、燃料を奪い取りながら、海洋を途方もない速度で航行している。船内では奪い取った品々をもちいて毎夜豪華な宴が催され、マエストロ・ポオがつぎつぎ書き上げる恐ろしい歌劇を、プリマドンナのエリザが一心不乱に歌い演じる。

プロスペロ父子が船を疾走させ続けるのは、『赤き死』の幽霊船から聞こえるおぞましい歌に追われているため——とされているが、実際にその声を耳にした者はほとんどいない。

作曲 ● 永井みなみ

脚本 ● 河野咲子

指揮 ● 鈴木恵里奈

演出 ● 吉野良祐

ドラマツルク ● 伊藤靖浩

気鋭の若手オペラ・カンパニーが手掛ける、新作オペラの世界初演

2025年6月21日(土) 14時/18時 開演 成城ホール [砧区民会館]

開場は開演時刻の各30分前/上演時間約2時間を予定

14時公演



エリザ
鈴木遥佳



プロスペロ-子
高橋拓真



ポオ
櫻井陽香

18時公演



エリザ
金沢貴恵



プロスペロ-子
西山詩苑



ポオ
谷本 雅

両公演出演



プロスペロ-父
奥秋大樹



エリザのエコー
東 幸慧



イズミ [略奪隊]
北見エリナ



キヨラ [略奪隊]
小林可奈



ムラサキ [略奪隊]
筒井絢子



アルベール [火夫]
竹内篤志



サミュエル [火夫]
寺田穰二



フランツ [火夫]
森川知也



夜会の歌手
上田彩乃



夜会の王子役
鷹野景輔



夜会の歌手
山田健人

船員/乗客/エコー



池澤真子



伊藤和奏



上原梨華子



大平遥菜



鈴木花安



田中未来



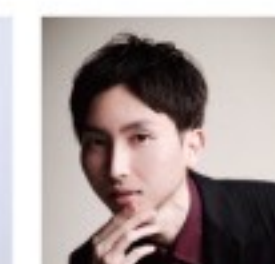
三神祐太郎



藤田魁人



Pf. 石川美結



Pf. 佐藤 響



Perc. 永野仁美

オーケストラ

スタッフ

コレベティトゥア/副指揮 | 小松桃 舞台監督 | 小田原築 [アートクリエイション] 舞台監督助手 | 福島達朗 照明 | 芥川久美子 [ライトシップ] 音響 | 鎌田真吾
衣裳 | 相川治奈 メイク | 徳田智美 演出助手 | 喜多村泰尚 制作 | 花岡香梨 [統括]・柴田崇考・小林愛侑 広報 | 富澤麻衣子・上原梨華子

TICKET

- ▶ S席 [指定席] ¥5,500 ※特設フォーム/お電話のみのお取扱い
- ▶ 一般 [自由席エリア] ¥4,500 ※特設フォーム/teket/お電話にてお取扱い
- ▶ 学生 [自由席エリア] ¥3,500 ※特設フォーム/teket/お電話にてお取扱い



特設フォーム

teket

- ・お電話の受付 090-8644-0893 [平日 10~17時/担当者不在の場合、留守番電話となる場合がございます]
- ・S席はセンターブロック前方の舞台の見やすいお席です(各公演限定60席)。teketでの受付はございません。
- ・特設フォームおよびお電話申込みの決済は銀行振込となります。teketの決済はクレジットカードまたはコンビニ支払いとなります。いずれの場合も、手数料等がかかる場合にお客様のご負担となりますことをご承知ください。
- ・未就学児のご入場はご遠慮いただいておりますが、未就学児を同伴できる親子席がございます。ご希望の方はあらかじめお問合せください。
- ・車いすでご鑑賞可能なお座席がございます。ご希望の方はあらかじめお問合せください。
- ・ご入場に際してスタッフのサポートが必要なお客様は、あらかじめお問合せください。状況によってはご入場頂けない場合がございます。

COMPANY

——オペラの、新しい現在地へ。

Novanta Quattro は、2022年に活動を開始したオペラ・カンパニー。30歳前後の若い世代の演奏家・表現者を中心にオペラ公演事業を展開する。作品本来の価値を尊重しつつも、創造的でオリジナリティのある創作スタイルを重視している。過去5回の公演を経て、今回の『船はついに安らぎぬ』にて団体初の新作オペラの世界初演に挑む。

過去公演より



[お問合せ先] ship.eventually@gmail.com 090-8644-0893 [制作部] X @NQ_opera94 Instagram nq_opera94 Facebook @NQopera94

公演はやむを得ない事情により変更・中止となる場合がございます。最新情報は各種SNS等をご覧ください。



主催・制作
Novanta Quattro



Growth Partner
ARTORUS株式会社



協賛
by HiFi Ltd. 株式会社ハイファイMARCATO



助成
公益財団法人東京都歴史文化財団
アーツカウンシル東京 [東京芸術文化創造発信助成]

助成 公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団 みんなの寄付
公益財団法人朝日新聞文化財団
後援 公益財団法人せたがや文化財団